

食品ロスとは、食べられることなく捨てられてしまっている食べ物のことです。日本では、年間600万トン以上の食品ロスが発生しています。3キリ運動など、環境や家計、健康にも優しい取り組みで食品ロスを減らしましょう。



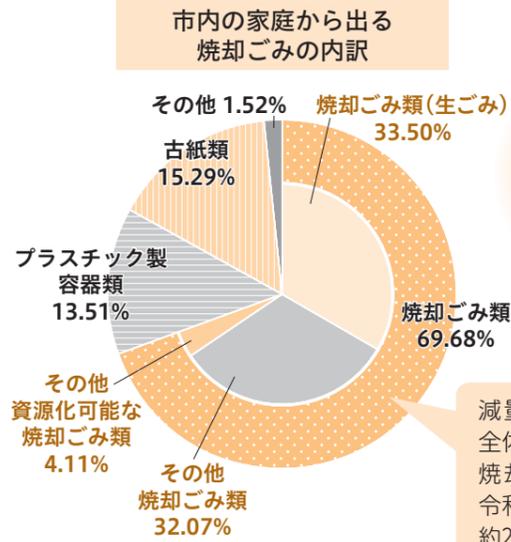
リデュース
ごみを減らす
Reduce

食品ロス
0^{ゼロ}に取り組もう！

3キリ運動

～食品ロスを減らすためにできること～

- 食材は無駄なく購入して、**使いキリ**
- 料理は残さず、おいしく楽しく **食べキリ**
- 水気を切って、ごみを出す **水キリ**



減量可能な食品ロスが調査結果全体の10.34%含まれていました。焼却ごみ量から推計すると市の令和元年度の食品ロスの量は年間約2,078トンです。

出典:令和元年度 草津市ごみ組成調査結果

ごみを減らして
資源循環型
社会を
つくろう！

ごみが少ないまちをめざして

10月は「3R推進月間」&「食品ロス削減月間」です

昨年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、家庭から出るごみの量が増加しました。ごみの量を減らしていくためには、日々の行動が大切です。この機会に自らの行動を見直しましょう！

問 資源循環推進課(馬場町、クリーンセンター内)
☎562-6361、FAX566-1694

まずは2R、

特にごみの発生、資源の消費をもとから減らす「リデュース」「リユース」がより重要な行動です！この2Rを重点的に、身近なことから取り組みましょう。

リユース
繰り返し使う
Reuse

リデュース
ごみを減らす
Reduce

リサイクルで、
どんなものができているのでしょうか？

リサイクル
もう一度資源
として利用する
Recycle

市で分別収集しているごみのうち、プラスチック製容器類、ペットボトル類、飲・食料用ガラスびん類、空き缶類、古紙類、乾電池、蛍光灯は、それぞれリサイクル業者へ引き渡し、リサイクルしています。できる限り資源物としてリサイクルするため、正しく分別しましょう。

古紙類のリサイクルにご協力ください

市では、古紙類のリサイクルを推進しています。古紙類は焼却ごみに混ぜないで、分別して出してください。市の収集の他、各地域で実施されている資源回収活動も合わせてご活用ください。また、事業所から出る紙ごみもごみとして処分せず、リサイクル業者に回収を依頼してください。

そして、リサイクル。

繰り返し使うにつながる取り組み

不用品を
もらう・譲る

マイバッグを
持参する

コンポストを
活用する

資源回収
活動に
参加する

フードバンク*に
食料を提供する

フリーマーケット
を活用する

*家庭や事業者から、まだ安全に食べられるのに廃棄されてしまう食品を引き取り、福祉施設などへ無償で提供する団体や活動です